3km~10km 圏内の屋内退避を指示。

21:27 中央制御室内の仮設照明が点灯。

22:00頃 東北電力第一陣, 高圧電源車1台の到着を確認。

## 平成23年3月12日(土)

0:30 国による避難住民の避難措置完了確認(双葉町及び大熊町の3km以内 避難措置完了確認,1:45に再度確認)

1:20頃 当社の高圧電源車1台の到着を確認。

3:27 ディーゼル駆動消火ポンプ(以下, 「DDFP」) 起動せず。

4:55 発電所構内における放射線量が上昇(正門付近  $0.069\mu Sv/h(4:00) \rightarrow 0.59\mu Sv/h(4:23)$ )したことを確認、官庁等に連絡。

5:44 内閣総理大臣が福島第一原子力発電所から半径 10km 圏内の住民に避難指示。

7:11 内閣総理大臣が福島第一原子力発電所に到着。

8:04 内閣総理大臣が福島第一原子力発電所を出発。

10:15頃 当社及び東北電力が派遣した電源車72台が,福島に到着していることを確認(高圧電源車:福島第一12台,福島第二42台,低圧電源車:福島第一7台,福島第二11台)。

11:13 DDFP 自動起動。

11:36 DDFP 停止。

11:36 RCIC 自動停止。

12:06 DDFP 起動、DDFP による代替 S/C スプレイ開始。

12:35 高圧注水系(以下、「HPCI」)自動起動(原子炉水位低)。

16:27 モニタリングポスト No.4 付近で  $500\mu Sv/h$  を超える放射線量  $(1,015\mu Sv/h)$  を計測したことから,原災法第 15 条第 1 項の規定に基づく特定事象(敷地境界放射線量異常上昇)が発生したと判断,官庁等に通報。

17:30 ベントの準備を開始するよう発電所長指示。

18:25 内閣総理大臣が,福島第一原子力発電所から半径 20km 圏内の住民に対し避難指示。

20:36 原子炉水位計の電源喪失により原子炉水位が不明となる。

## 平成23年3月13日(日)

2:42 DDFPによる原子炉代替注水への切替のため、HPCI停止。

2:45 逃がし安全弁(以下,「SRV」)1 弁を開操作したが開動作せず。その 後,全弁を順次,開操作するも開動作せず。